

出る杭になれ!



動物共生科学ジェネラリスト育成プログラム

チャレンジできる環境が麻布大学にはあります!

高校生から
最先端の研究に
参加できる!

1年次生から
本物の研究に
参加できる

将来役立つ
「3つの力」が
身につく!

早期の単位取得
や大学院課程を
短縮できる

連携
Cooperation

このプログラムでは...

ヒト・動物・環境の持続的健康社会の構築のために
世界をリードできる人材を育成します

学生の特徴ややる気をさらに伸ばすこと、高校から大学、

さらに大学院を連携させ、学年に縛られず学び、

そして最先端の研究に高校生からチャレンジすることで、「出る杭を育てる!」。

それが「動物共生科学ジェネラリスト育成プログラム」です。

文部科学省の教育プログラムとして日本で唯一採択されました

麻布大学は、文部科学省「知識集約型社会を支える人材育成事業」の
メニューⅡ「出る杭を引き出す教育プログラム」に全国の大学で唯一採択されました。

もっと
知りたい!
詳細は裏面へ

麻布大学 Azabu University



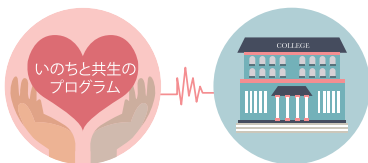
動物共生科学ジェネラリスト育成プログラムの詳細は
<https://www.azabuderuki.info/>

麻布出る杭



動物共生科学ジェネラリスト育成プログラムの特徴

高校生のうちに
大学の単位が取得できる



高校生から参加できる最先端の教育、それが本プログラムの特徴です。高校生を対象とした「いのちと共生の研究プログラム」への参加は、高校生のうちから先取りして大学の教育と研究を受けることができ、その単位は大学での単位として認められる。いわゆる「**単位の先取り**」になります。

1年次生から
本物の研究に参加できる



1年次の後期から、たくさんの研究プロジェクトの中から**希望するものに参加できます**※。野生動物調査、動物園動物、食の健康や栄養素のメカニズム解明、など**多彩な研究プロジェクトが用意**されています。（※修学状況など一定の基準を満たした学生に限る）

大学院課程を短縮で
修了することができる



学部と大学院の連携を強化し、学部在籍時に大学院の授業履修が可能です。通常2年間の大学院修士課程を1年間で終えることが可能で、**生涯年収が4000万円ほど増えることが期待されます**。大学院への進学を促進するこの新たなプログラムは、受講したみなさんの人生設計において、大きなメリットを与えてくれるでしょう。

このプログラムで

3つの力が身につきます！

3つの力は、実社会でのニーズに応え、問題解決に役立つ能力です。
その力を高校生からプログラムに参加すること、さらに大学から大学院まで連携することで育成します。

コア力

自分の得意分野を極めます

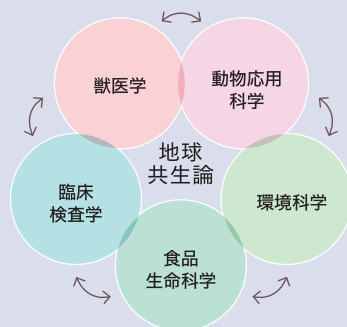
動物応用科学科の加瀬ユニットでは「Go!!Do!!ZOO!!! Project」と銘打ち、本プログラムに参加。動物園と共同で希少動物の保全にかかわる研究などを1年次生と行っています。高い専門性が求められる研究に1年次から参加することでコア力を身につけます。



広範展開力

幅広い力をつけます

麻布大学の誇る幅広い教員による動物生命や食品に関する専門科目、環境を学ぶ「地球共生論」などが設けられています。自分の専門分野で得た知識や考え方を関連する分野へと展開する力を得ます。



地球共生論：ヒトと動物と環境の共生を学ぶ

実践力

現場で役立つ力を育てます

「フィールドワークセンター」や「データサイエンスセンター」など実践の場での教育と研究を行います。実社会は答えのない世界です。その中から最も適切となる答えを見つけ、それに向けて実践する力をつけます。受け身の教育では得ることが難しい資質や感覚を磨きます。

